

表紙



ジャンル

女性ファッション誌

内容

長谷川理恵さんの連載コーナー「R-List!」で、カメヤマキャンドルハウスと長谷川理恵さんのコラボレーション商品「アムール」が紹介されました。

R-List!

リニューアル新連載
キレイの秘密を、ひとつずつ♥
長谷川理恵的ビューティライフ

今月の "R-List!"

Vol. 01 癒しを約束する キャンドルとの時間

今月から新しくなったこの連載、理恵さんの美の秘密について毎月クローズアップしていきます。今月はプライベートで欠かせないキャンドルについて語っていただきました。理恵さんのこだわりを形にしたオリジナルキャンドルも見逃しません。

撮影：丸山諒子 (face to face) スタイル：大西理子
ヘア&メイク：池平HEADS モデル：長谷川理恵
レイアウト：横野幸子 構成：佐野有紀

幼少のころ、ベルギーやイギリスで暮らし、キャンドルのある風景に慣れ親しんできました。そんな私にとってキャンドルは、毎日の生活に欠かせない「幸せの灯り」。周りからもキャンドルマニアと言われるほど、自宅の至るところにキャンドルを置いて楽しんでます。

アロマキャンドルは、その日の気分によってチェンジします。少し女の子らしい気分になりたいときにはローズがお気に入り。香りからロマンティックな雰囲気が授けられます。スポーツした後などリフレッシュしたいなら清々しいシトラス系がベスト。最近、私をよく知る友人たちからはギフトにいただくことも多く、選んで私からお気に入りのキャンドルを贈ったりも。その人らしい香りを考えて贈るのも楽しいものです。

今回、私自身のキャンドルをプロデュースする機会をいただきました。リラックスできることを第一に、灯しても、インテリアとして飾っても楽しめるデザインに、色は香り別に3種類。炎のゆらぎと天然香料の優しい香りもたらず癒し効果は抜群！と、ちょっと自画自賛(笑)。灯りを眺めながら、ボートと自分の心を素直に見つめ直す...そんな瞬間、大人っていいなあと感じるのです。



写真上から時計回りに、プロデュースしたのはリボン&チャーム付きでガラスの蓋入りの天然香料のキャンドル。ピンクは優しいドリームローズ、グリーンはさわやかなオーシャンクルーズ。このほか数種類の大人っぽいムーンラベンダーのバーブルも。Rie Hasagawa x Kameyama candle 各¥5,040 総リナーシェ ☎03-5792-8308 自宅のテラスでは、この大きなキャンドルを灯して空気のリラックスタイムを。キャンドルの上にガラスのシェイドを付けたり、小さなタイプだとウイングラスに入れるだけでも特別感が高まるもの。キャンドル ¥68,300・1ツツグ ¥18,900・パング ¥29,400(専用ディフューザー(ヴィンテージ)) ヒェア ¥168,000(マルコ・ビチューコ(調理学))

